ヨーロッパを歩く（29）

ノートル・ダム大聖堂（1）

相談役　小西　長之助

1987年11月23日(月)の9時過ぎ、メトロ（地下鉄）のCITE（シテ）駅を地上に出る。そこは、近代的な巡査制度の創設など、数多くの功績を残した警視総監の名を残したルイ・レピーヌ広場だ。広場のすぐ北川にはセーヌが流れており、東側に私立病院、西側に商事裁判所、南側にはあの有名なメグレ警視が活躍した警視庁がある。

警視庁と市立病院の間のシテ通りを南へ。警視庁の中央入口では厳めしい景観が人の出入りを念入りにチェックしている。

警視庁の東側にはノートル・ダム広場があり、その向こうにノートル・ダム大聖堂が聳えている。

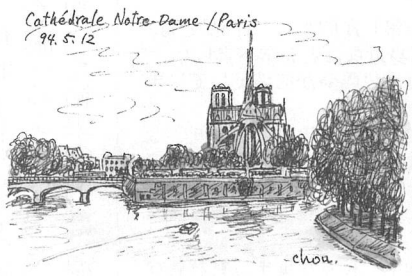
1163年に着工し、200年近くかけて1345年に完成したという大聖堂は、高さ69メートル、幅40メートルもある巨大建造物だ。実に大きい。

広場や大聖堂の前は、百数十人はいると思われる観光客が、記念撮影などしてざわめいている。

パリ市内が一望できる大聖堂の屋上へ早く登ってみたいが、北西の隅にある登り口のオープン時刻10時まで大分時間があるので、先に外観を撮影することにする。

写真や映像などで見慣れている正面壁（ファサード）の構えは実に荘厳だ。正面入口（ポルタイユ）は3つあり、向かって左から聖母マリアのポルタイユ、最後の審判のポルタイユ、聖女アンヌのポルタイユと呼ばれている。

ポルタイユの上部と左右には、聖母マリアやキリストとその使徒、天使、諸王、聖職者、預言者、悪魔などおびただしい数の彫刻があり、真ん中のポルタイユはひときわ数が多い。しばらく見とれていたあと、カメラのシャッターを切りまくった。



これらの彫刻は、おそらく名のある彫刻家たちの作品に違いない。なかでも聖母マリアのポルタイユの彫刻は、中世を通じて彫刻家たちの手本になっていたという。

中央のポルタイユの上部には、ゴシック建築の華といわれる直径およそ10メートルのバラ窓がある。聖母子のステンド・グラスがはめ込まれていて、堂内から見ると外からの光線によって、宝石をちりばめたように美しく見えるらしい。

大聖堂の北面に接する道路には、数台の大型観光バスが連なって駐車していて、撮影には邪魔だ。思うような写真が撮れないので、十数回シャッターを切っただけで、大聖堂の裏側にあるジャン23世広場へ行く。

ここからは、13世紀に造られた大聖堂の屋根や、手摺、装飾切妻、小尖塔、建築当初のままの屋根の木組みなどがよく見える。今まで見たことがない景観だ。

広場の中ほどにある噴水のそばで、観光客に混じって数人のパリジャンらしい老人がのんびりとくつろいでいる。

セーヌに沿った大聖堂の南面の中ほどに聖ステパノのポルタイユがある。その上部にある直径10メートル近いバラ窓に斜光があたり、正面や北面のバラ窓より立体感が強くくっきりしていたので、堪能するまでシャッターを切った。

10時を過ぎているので、屋上への登り口へ行く。数人の観光客が待っていたが、ドアはまだ閉まったままだ。番人がいつ来るかわからないから、先に堂内へ入ることにする。　次号につづく

お詫び

会報89号掲載の「ヨーロッパを歩く（28）」のタイトルが「パリ最初の朝」となっておりますが、正しくは「パリのメトロ初乗り」でした。

編集作業で見落としてしまいました。ここに訂正とお詫びを申し上げます。

（師田　袈裟茂）

新年会のお知らせ

■開催日時■平成29年1月21日（土）
受付14:30～15:00 新年会15:00～18:00
■会　場■日本大学桜門会館4階（桜ホール）
■会　費■男性：7,000円■女性：6,000円
■新卒：4,000円■学生：3,000円

※会場はJR市ヶ谷駅徒歩1分の桜門会館です。
※参加は校友会事務局まで TEL・FAX03(3234)5858

通信教育部事務局より

■入学課

『学生募集』

平成29年度学生募集の日程が決まりました。

出願期間

◎前期生
12月10日(土)～5月31日(水)

◎後期生
7月10日(月)～10月31日(火)

通信教育部では、より良い学習環境の整備に力を入れており、平成29年度は550講座を超えるスクーリング及び、約80講座のメディア授業の開講を予定しています。

卒業生の皆さんのお知り合いの中に通信教育に興味のある方、働きながら学べる大学、教員免許の取得や生涯学習の場をお探しの方がいらっしゃいましたら、是非、母校である本学通信教育部をご紹介いただきますようお願い申し上げます。

入学課ではホームページを通じて、通信教育部をひとりでも多くの方に知っていただくため、入学説明会の情報などの更新に力を入れています。

入学説明会は東京の市ヶ谷キャンパスをはじめ、全国の学習センター等を利用しての開催を予定しています。また、全国の主要都市で開催される私立大学通信教育協会の合同入学説明会にも参加します。

ご来場いただいた方には最新の情報を提供させていただきます。開催日程等の詳細につきましてはホームページをご参照くださいますようお願い申し上げます。

■教務課

『メディア授業』

13年目を迎えたメディア授業は、平成28年度には前期38講座・後期38講座、計76講座開講し、前期には2775名、後期には2963名の学生が受講しました。

『9月卒業生
学位記授与式』

平成28年9月卒業の学位記授与式が、10月8日(土)に行われ、新たに139名の学生が卒業しました。

『同祝賀会』

学位記授与式終了後、卒業祝賀会が通信教育部二号館81講堂において、白戸校友会長から祝辞をいただき、華やかに行われました。

『在学生数』

平成28年度後期生の入学受付は10月末日で締め切られ、11月1日現在の在学生数は、6428名です。

■学生課

『2016NU祭
通信教育部集夏祭』

通信教育部は、夏期スクーリング期間中に『がんばれ東北！がんばれ九州！～志を胸に～』をテーマとして、『集夏祭』を開催しました。本年度はまず、8月3日(水)に、法学部本館3階132講堂において、『大震災における危機管理～熊本地震と東日本大震災の教訓～』と題し、本学危機管理学部　福田充教授による講演会を開催しました（参加者61名）。また、8月6日(土)には、日本芸能文化鑑賞会、学生演芸大会（参加者84名）、8月9日(火)には史跡見学ツアー（参加者40名）、8月10日(水)には、福島物産展が開催されました。さらに、8月19日(金)には「和食ダイニング四季　水道橋」において、学生交流イベント『後夜祭』が開催されました。

いずれの企画も、校友会、学生及び教職員の皆様のご協力により、盛況のうちに終了いたしました。

■職員人事

異動
〈定年退職〉（28・9・10）
経理長　牧　顕参事
異動〈転入〉（28・9・11）
経理長　鷲頭敏博参事
（本部財務部から）

異動
〈定年退職〉（28・12・22）
事務局長　瀬口邦夫参事
異動〈転入〉（28・12・23）
事務局長　西野　光参事
（本部人事部から）

通信教育部校友会より

《「会報91号」原稿依頼》

平成29年7月1日、発行の原稿について。各支部、ブロックの行事予定及び活動報告、春秋の叙勲・褒章の受賞者、支部活動の貢献者等の校友紹介、本部及び事務局に対する提案、エッセイ、旅行記その他何でも結構です。5月20日までに校友会事務局あてにお送り下さい。

なお、原稿は次の事項に留意してご提出願います。

(1)校友会指定の原稿用紙を使用するか、ワープロの場合は縦書き「11字」とする。
(2)数字及びアルファベットは1マスに2つ書き入れる。
×平成二九年
○平成29年
(3)時間は24時間。
(4)曜日は1マス。(日)
(5)校友紹介の原稿には顔写真を添付願います。

㊟ご寄稿の原稿には、忠実に会報に記載するように心掛けておりますが、会報の公共性、紙面構成（割付）の都合等により原稿の趣旨への影響を考慮しながら訂正する場合がありますので、予めご了承下さい。

《ブロック・支部総会報告》

報告者は次の事項に従いご提出下さい。ご提出下さいましたブロック及び支部には助成金を支給します。

提出資料は、
(1)開催報告書
前項の条件を遵守し、600字程度にまとめて下さい。
(2)集合写真1枚（手札判・印画紙プリントのみ）
(3)助成金振込用紙
注　ブロック助成金　3万円
支部助成金　2万円

《会報発送補助費について》

通信教育部校友会報を支部の方々に発送した際は、左記の書類を揃えて、校友会事務局に申請して下さい。1部80円の補助費が支給されます。

①会報発送補助費申請書
②発送代金の領収書のコピー
③支部の郵便振込用紙

■事務局よりお知らせ

《住所変更についてのお願い》

校友会報の発送、総会の案内状発送等に必要ですので、引越等で住所が変更になった場合は、なるべく早く校友会事務局までご連絡下さい。

尚、校友会事務局は毎週月・火・木・金曜日（祝祭日は除く）10時から18時の間。上京の節は、是非お立ち寄り下さい。

12月28日(水)より1月9日(月)までは冬季休暇です。

《会報掲載原稿は左記へ》
〒102-8005 東京都千代田区九段南4-8-28
日本大学通信教育部内
日本大学通信教育部校友会宛
TEL・FAX 03-3234-5858

謹んで新春のお慶びを申し上げます

日本大学通信教育部校友会　高知県支部
顧　問　藤田
顧　問　岡崎
支部長　水田雅邦
副支部長　田能耕吉
副支部長　井満美夫
幹事長　田義明
和寿夫

日本大学通信教育部校友会　副幹事長
日本大学通信教育部校友会　石狩支部監査
川田順一
〒004-0848 北海道札幌市清田区清田八条三丁目七-三
TEL〇一一-八八四-五三四三
FAX〇一一-八八四-五三四三

日本大学通信教育部校友会　東京都支部幹事
日本大学校友会　東京都第四支部　常任幹事
玉井孝丸
〒167-0033 東京都杉並区清水三-三一-六-六〇七
電話　〇九〇-八七七〇-二三三二

明けましておめでとうございます

広報編集担当
師田　袈裟茂
壁谷　公江
藤井　友和
橋本　アサ子
橋本　立子

編集後記

会報第89号（7月1日）にて、総会議事報告の議事第4号議案で平成27年度監査報告が高垣むつ子様となっていましたが、正しくは富澤良光様でした。富澤様と高垣様には大変失礼しました。訂正とお詫びを申し上げます。今後このような事の無いように注意を致します。

広報部長　師田　袈裟茂

お詫び

校友の皆様には、校友会の活動にご協力を賜り、有難うございます。

今号も各支部校友よりの投稿が多く嬉しく思います。一部記事が繰越される状況となりました。

毎回継続して投稿される方、各支部の活動報告、校友の話題など、興味のある記事が多く見受けられます。有難く感謝申し上げます。繰越された記事は次号に掲載させていただきます。

（文責　師田　袈裟茂）